

4-5 モニタリング報告書[公表様式](市施設所管課作成)

令和6年度 モニタリング報告書

施設名		京丹後市峰山途中ヶ丘公園・京丹後市峰山総合公園
指定管理者	名称	公益財団法人京丹後市公園緑化事業団
	代表者	理事長 中西定征
担当部課		教育委員会事務局 生涯学習課

1 利用状況

項目	前年実績	事業計画※	実績	備考
営業日数	357	357	357	
利用者数	152,877	162,000	171,027	

※ 計画数値は当初計画のものとしているが、当初計画に記載がない場合は、毎年提出される次年度計画の数値をカッコ書きで表記しています。

2 事業収支

(単位:千円)

項目	前年実績 (A)	事業計画 (B)	実績 (C)	対前年比 (C-A)	対計画比 (C-B)	備考
利用料金収入	3,017	2,630	2,874	△ 143	244	
売店・食堂収入	0	0	0	0	0	
その他収入	1,328	1,250	1,327	△ 1	77	
指定管理料	44,016	44,812	44,812	796	0	
収入計	48,361	48,692	49,013	652	321	
売上原価(仕入)	0	0	0	0	0	
事業費	29,562	26,273	26,127	△ 3,435	△ 146	
人件費	18,926	22,374	22,661	3,735	287	
支出計	48,488	48,647	48,788	300	141	
収支差引	△ 127	45	225	352	180	

3 指定管理者制度導入効果(市直営では実施できなかったと思われる効果的・効率的業務改善内容など)

一年間を通して(土日祝日、年末年始を含む)、公園を適切に管理することにより、利用者は、安全に快適に利用することができた。はごろも陸上競技場においては、4月から9月までは利用時間を午後7時まで延長しており、多くの陸上競技者の利用が可能となっている。施設の状況を熟知した職員が、グラウンド、マウンド整備にあたり、施設の性質を最大限に活かしている。

4 総合評価

利用状況は、両公園の全施設において前年度とほぼ同程度もしくは増加したが、テニスコートについては、1月から2月にかけての積雪のため利用ができないことが影響し、利用回数が前年度比105件減少した。全体の利用状況はほぼ横ばいだが、利用料金収入については対前年実績で5%減少した。減免基準の見直し以降、収入は減少の傾向である。はごろも陸上競技場及び京丹後夢球場における大会等の開催数は例年並の利用であり、継続した利用がある。

支出については、前年実績と比較すると事業費が減少、人件費が増加したが、事業計画と比較するとほぼ計画どおりの実績であった。事業費の前年度比減の主な要因は、施設内の修繕である。

人件費の前年度比増の要因は、途中ヶ丘公園でシルバー人材センターから臨時職員を1名雇用したため。(シルバーコミッション料は減。)また、事業団で退職職員の後任職員を新規雇用したため。(退職職員は引継ぎをかねて嘱託)